

○救い主からの最後の言葉：

1. 救い主にある_____ (44-46)

▶「大声で言われた」

1) イエスは父から遣わされた_____ (44-45)

※ヨハネ1:1-2; 10:30

「初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。この方は、初めに神とともにおられた。」「わたしと父とは一つです。」

※ヨハネ19:7

「…「私たちには律法があります。この人は自分を神の子としたのですから、律法によれば、死に当たります。」

「キリストを知ることは、父なる神を知ることです。キリストを愛することは、父なる神を愛することです。キリストを受け入れることは、父なる神を受け入れることです。キリストと父とは一つだからです。」(ヘンドリックセン)

2) イエスは闇から救い出す_____ (46)

▶「とどまる」

※エペソ4:18

「彼らは、その知性において暗くなり、彼らのうちにある無知と、かたくなな心とのゆえに、神のいのちから遠く離れています」

※ヨハネ3:19-20

「…光が世に来ているのに、人々は光よりもやみを愛した。その行いが悪かったからである。悪いことをする者は光を憎み、その行いが明るみに出されることを恐れて、光のほうに来ない。」

「キリストに対する嫌悪は、罪への愛から生じます。人が自分の罪を抱きしめて離さないの でなければ、救い主を抱きしめるでしょう。人がなぜキリストのもとに来ないのか、その理由は明らかです。自分の罪を手放したくないのです。罪をそのまま心地良く楽しんでいきたいのです。自分の罪を責められることを恐れているのです。」(スボルジョン)

※ヨハネ8:12

「…わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。」

2. 救い主を拒む者への_____ (47-50)

※ヨハネ5:22

「また、父はだれをもさばかず、すべてのさばきを子にゆだねられました。」

※エゼキエル33:11

「…『わたしは誓って言う。――神である主の御告げ――わたしは決して悪者の死を喜ばない。かえって、悪者がその態度を悔い改めて、生きることを喜ぶ。悔い改めよ。悪の道から立ち返れ。イスラエルの家よ。なぜ、あなたがたは死のうとするのか。』